

かほく ワークシート

名産ヒメマス 命の息吹

十和田湖増殖漁協（十和田市）の十和田湖ふ化場で、名産のヒメマスが次々と卵からかえっています。体長は1センチ程。水槽で冬を越し、3センチまで育った4月以降、計75万匹が順次放流される。

場長の荻沢道明さん（51）によると、ヒメマスは採卵から約90日でふ化する。約1カ月間は体に蓄え

十和田湖で次々ふ化

た栄養で過ごすので作業は少ない。餌やりが始まると、水がふんなど汚れるため、放流まで水槽の掃除に追われる日々が続くという。

漁協の「十和田湖ひめます」は先月、特許庁の地域団体商標に登録された。消費拡大の期待が高まる中、荻沢さんは「手間暇掛けて、良い魚を育てていきたい」と話す。



ふ化したヒメマス。容器で観察している間も次々と卵からかえる

（2015年1月8日河北新報朝刊）

①十和田湖ふ化場では、名産のヒメマスが次々と卵からかえっています。十和田湖は何県にありますか。地図帳でも確かめてみましょう。

十和田湖は（ ）県と（ ）県にまたがる湖です。

②ヒメマスは、採卵から約90日でふ化します。放流するまでに育てる時、大切なのはどんな作業ですか。そのことがわかる文を記事から書き出しましょう。

年 組 名前

（小学校中・高学年／理科・総合的な学習）